

2021年度 日本工学院専門学校																				
ミュージックアーティスト科/ヴォーカリストコース																				
専攻実技3																				
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1									
担当教員	尾崎/Maliya/横山/大山			実務 経験	有	職種	ボーカリスト													
授業概要																				
音楽理論の基礎をしっかりと身につける。記号の書き方、音符の長さなどの基本から、スケール、音程までは最低でもしっかりと理解し、楽譜をきちんと読めるようにする。作曲をするにあたって必要なキーの理解、転調、セカンダリー等を実際に曲に取り入れられるようにする。また、自身の曲を書く学生は、自身の曲の譜面を書けるようにする。業界に出てからは、バンド、アンサンブル、レコーディング現場など、譜面を理解すること、譜面を手渡しすることは必須である。自らの作品を譜面化できるようにするスキルを伝授する。																				
到達目標																				
様々な基本用語を覚え、実際の実習で活かせるようにする。また、様々な手法を駆使して、自身のオリジナル楽曲にいかせるようにする。既存曲も例えばイントロのみ、Aメロのみといったパート単位で良いので、自身で楽曲分析を出来るようにする。業界に羽ばたいてからは、楽曲を分析する力が必須である。音楽家同士のコミュニケーションにおいても、楽曲のセクションをよく理解することが、より良い制作現場をつくる第一歩になってくる。基本となる知識も音楽的知識と共に向上させる。																				
授業方法																				
<p>なるべく少人数制のグループで授業を進めていく。授業開始には必ず復習の小テストを行い、何度も繰り返す事によって、徹底して理解させる。毎回の小テストの他に、前期テスト、後期テストとあるが、合格点を取れるまで、なんどでもテストを行います。テスト前には、補講も行い、分からない項目を分からないまま受験しないような授業となっている。</p>																				
成績評価方法																				
<table border="0"> <tr> <td>試験・課題</td> <td>70%</td> <td>課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価</td> </tr> <tr> <td>成果発表</td> <td>20%</td> <td>授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価</td> </tr> <tr> <td>平常点</td> <td>10%</td> <td>積極的な姿勢</td> </tr> </table>												試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価	成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価	平常点	10%	積極的な姿勢
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価																		
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価																		
平常点	10%	積極的な姿勢																		
履修上の注意																				
<p>理解度の高い学生と、そうでない学生との差が大きいため、上手くそれぞれに合わせた授業内容で進めていく。理解できていない学生には別途、個人レッスンをおこない、とりこぼしのないように進めていく。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。</p>																				
教科書教材																				
<p>毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする</p>																				
回数	授業計画																			
第1回	Aマイナーを中心としたナチュラルマイナースケールについて																			
第2回	CメジャーAマイナーの関係の理解																			
第3回	Aマイナーハーモニックスケールに関しての理解																			
第4回	Aマイナーメロデックスケールに関しての理解																			
第5回	マイナースケール3種類の使用方法等について理解する																			
第6回	スケールを用いた楽曲をアナライズしていく																			

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科/ヴォーカリストコース	
専攻実技3	
第7回	今一度キーを復習する
第8回	C, Amについての説明を行う
第9回	近親調の説明
第10回	前期試験を見据えたテストを行う
第11回	セカンダリー、転調等これまでの要素がある楽曲をアナライズ
第12回	転調とは、その効果などについて理解する
第13回	既存曲を近親調を用いて、部分的に転調させてみる
第14回	複雑な曲の楽曲分析(細かい要素があるもの)
第15回	前期試験